

女性の
ための

まさかのその時、どうする私!?

参加無料・
託児応相談

災害対応ワークショップ

災害が起きたとき、皆さんはどのような行動をとりますか？

近年、予期せぬ災害に遭ったとき、避難方法や避難所での生活の中で、女性や子どもたちの視点に立った備えがますます必要とされています。《男女平等参画》の観点から、普段からどのようなことが必要か、専門家と一緒に考えましょう。

参加対象

2022.10/27 THE 13:30-15:30

会場

とかちプラザ 講習室402
帯広市西4条南13丁目1

参加対象

女性のための災害対応に
関心のある方

定員

50名 申込締切 10/18 (火)

申し込み方法

右記二次元コードもしくはURL
から専用フォームにアクセスし、
質問項目に回答を記入してください。

専用フォームは
こちらから

質問項目/氏名・年齢・避難時に介護を
必要とする同居者の有無
※小学生以下・高齢者など

<https://forms.gle/kAiQ7v8BYxQovtWD6>



主な内容

1 基調講演

・「女性や子ども視点の避難所運営」

2 女性の消防士からお仕事紹介

3 ワークショップ

・「避難所運営を体験してみよう」



講師



北海道防災教育アドバイザー・
気象予報士・北海道防災会議委員

住友 静恵氏

2005年より気象キャスターとしてNHK「おはよう北海道」などのテレビやラジオでの解説業務とともに、テレビや新聞などの予測業務にも従事。現在は障がい者の就労支援に携わりながら、主に女性や障がい者など災害弱者の視点から防災・減災に取り組んでいる。

こんなことに興味がある方へ

- 避難所運営ってどんなことが必要なの？
- 避難所運営責任者に女性が少ない影響は？
- 女性ならではの備蓄や防災グッズは？
- 防災の仕事ってどんなこと？

※簡単なグループワークを予定しています。

司会



NHKぐるっと道東担当

中屋 裕貴氏

株式会社ウェザーマップ所属。学生時代の陸上競技で、気象がスポーツに強く影響することを体験したことがきっかけとなり、気象予報士の資格を取得。2022年4月よりNHK帯広放送局「ほっとニュースぐるっと道東!」気象担当として出演中。

主催 北海道(環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室・総務部危機対策局危機対策課)

運営 株式会社クナウパブリッシング(受託業者) Mail kunamaga@sogo-printing.com Tel 080-9613-9341(担当:片山)

※新型コロナウイルス感染防止対策を実施しております。来場者の皆様のご協力をお願い致します。